



2021年4月30日

各位

会社名 京王電鉄株式会社
代表者名 代表取締役社長
社長執行役員 紅村 康
(コード番号 9008 東証第1部)
問合せ先 経営統括本部 経理部
経理担当課長 上野 崇宏
(電話 042-337-3135)

通期個別業績予想と実績値との差異および特別損失(減損損失)の計上に関するお知らせ

当社は、2021年3月期の通期個別業績予想(2021年3月30日公表)と本日公表の実績値に差異が発生し、また、2021年3月期において特別損失(減損損失)を計上いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期個別業績予想と実績値との差異について

(1)2021年3月期通期個別業績予想と実績値との差異(2020年4月1日~2021年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 101,400	百万円 3,600	百万円 4,500	百万円 0	円 銭 0.00
実績値(B)	101,529	4,973	5,890	△2,141	△17.54
増減額(B-A)	129	1,373	1,390	△2,141	
増減率(%)	0.1	38.2	30.9	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	128,765	24,059	25,685	13,882	113.70

(2)差異の理由

主として、費用削減に向けた取り組みが進捗したことにより、営業収益、営業利益、経常利益はそれぞれ前回公表した業績予想を上回りました。当期純利益につきましては、特別損失(減損損失)を計上したことなどから前回公表した業績予想を下回りました。

2. 特別損失（減損損失）の内容

2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）において、新型コロナウイルスの感染拡大による影響や足元の経営状況等を踏まえ、当社および連結子会社が保有する固定資産およびのれんの一部について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を検討した結果、回収可能価額まで減額しました。2020年11月2日に公表した2021年3月期の業績予想において一定程度の損失の発生を見込んでおりましたが、連結で9,224百万円、個別で7,279百万円の減損損失を特別損失に計上いたしました。

以 上